

きいん組だより

2020年度9月号



社会福祉法人尚徳福祉会
生麦保育園

日差しが厳しい日が続いていますね。季節ならではのトンボが園庭に飛び回っているのを、子どもたちは元気に追いかけています。運動会が近づいてきているので、楽しみながら練習をしたいと思います。



お部屋でのようす

8月は高気温や熱中症アラート発令などで外に出られないことが続いたので、お部屋で過ごすことが多かったです。お部屋でも体を動かせるようにと、じゃんけん列車を行いました。まだじゃんけんのルールが分からない子もいるので、最初にじゃんけんのやり方を確認してから遊びました。じゃんけんが分からなくても友だち同士で考え「チョコはグーにまけちゃうよ」「まけちゃった～」と会話をしながら、次々出来上がる列車に大興奮でした♪ピアノの音に合わせて低音はぞう歩き、高音は早歩きなど、リズム遊びも兼ねて楽しむことができました。歌を覚えていなくても保育者の歌を覚え、真似して歌うことができました。

ぴかぴかごはん

毎日「きょうのきゅうしょくは、なにかな～？」と楽しみにしています。中には給食を食べながら「きょうのおやつは、なにかな？」と話をしている子もいます。最近では、お皿についたご飯粒を残さないよう、綺麗に箸で取ろうとする意識が少しずつ芽生えています。上手く取れなくてこっそり手でご飯粒を取っている子も……。なかなか取れない時は保育者のところにきて「ごはんつぶ、とってください」と持ってくる子もいます。子どもたちの意識が芽生えているこのきっかけを大事にし「最後までピカピカに食べることはいいことなのよ～、偉いね～！」と褒めています。ピカピカに食べられるとお皿を保育者に見せて「みてみて！ぜんぶたべられた！」と嬉しそうに教えてくれます♪少しずつ年長に向けていろいろな意識が芽生えるようになっていきます。ご家庭でのちょっとした声掛けで子どもたちのやる気が芽生えると思います。

たのしかったプール♪

毎日楽しみにしていたプール遊び！シャワーの水が顔にかかるのはまだまだ苦手な子もいますが、プールに入るとおおはしゃぎ！去年はまだオムツを履いていた子も全員取れ、大きいプールに入れる日は楽しんでいます。特に、キラキラした小さい玩具が大人気で、プールサイドに玩具を集めて遊んでいます。保育者が「泳ごうよ～」と誘い、保育者の背中に乗るように伝えと、まるでワニの親子のようになりました。お友だちが次々保育者の背中に乗ると羨ましい気持ちになり「ぼくも～！」「わたしも～！」とワニの親子遊びを楽しんでいました♪プール閉いはみんなで美味しいかき氷を食べました♪来年はお友だちとたくさん泳いだり遊んだり、ダイナミックに遊ぶぞう組さんになるのが楽しみです！



- 登園でサンダルを履いてくる場合は、靴下を忘れずに持ってきてください。
- 前髪が目に入って目を痒がる様子が見られるので、髪の毛を結びか前髪が目に入らないよう、髪を切って頂けると助かります。